令和　３年度
９月10月合併号
学校だより

笠田高校マンスリータイムズ

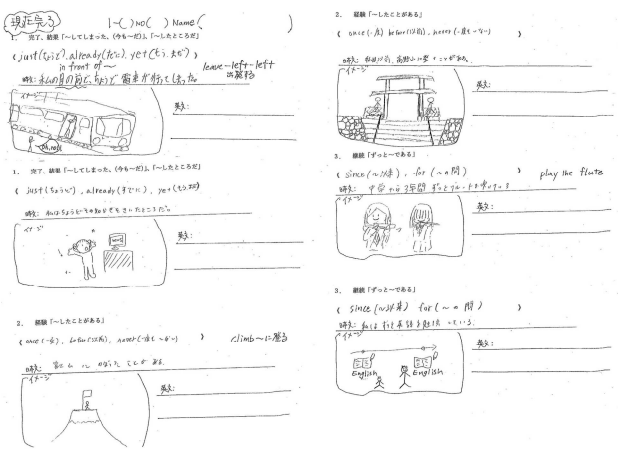
スタディサプリ導入に関する説明会

9 月 8 日(水)株式会社リクルートから田端和記氏にお越しいただきスタディサプリ導入に関する説明会を行いました。
和歌山県では高校生に 1 人 1 台パソコン導入が実現し、その活用について様々な取組が行われています。分散登校中のリモート授業、MicrosoftTeams を利用した課題の配信、YouTube を利用した授業配信等も取組の例ですが、笠田高校は自学自習のできる教材として、スタディサプリも検討中です。ここ数年一気にすすんだ IT 技術を学校で活用することが今求められています。

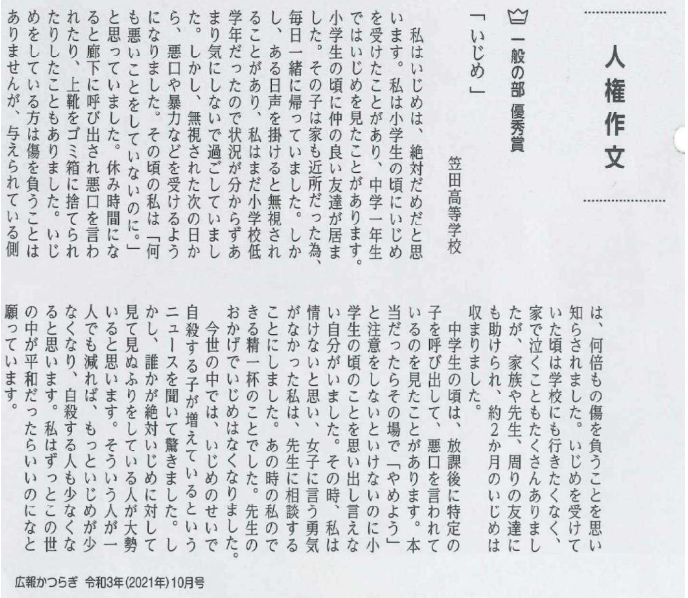
英語科公開授業

今月も英語科 2 名の先生に公開授業をしていただきました。福元先生は今年度のアジアオセアニアフォーラムを教材化してリスニングの授業を行っていただきました。使用した教材は那賀高校の生徒の発表動画です。同じ高校生の発表なので、生徒も興味を持って取り組んでいました。

もう一つの授業は川上先生の授業です。1 年生の授業で現在完了についてでした。英語でよく聞く「現在完了」ですが、日本語にはない表現なので、理解に苦しんでいる生徒もいます。授業では様々な例を先生の留学時代の体験も交えて説明していただき、参観者も興味をそそられました。また状況を理解するための簡単な図をプリントに書かせることで生徒の集中力や理解を深める工夫がされていました。



人権啓発作文



人権作文

一般の部 優秀賞

「いじめ」

笠田高等学校

私はいじめは、絶対だめだと思います。私は小学生の頃にいじめを受けたことがあり、中学一年生ではいじめを見たことがあります。小学生の頃に仲の良い友達が居ました。その子は家も近所だった為、毎日一緒に帰っていました。しかし、ある日声を掛けると無視されることがあり、私はまだ小学校低学年だったので状況が分からずあまり気にしないで過ごしていました。しかし、無視された次の日から、悪口や暴力などを受けるようになりました。その頃の私は「何も悪いことをしていないのに。」と思っていました。休み時間になると廊下に呼び出され悪口を言われたり、上靴をゴミ箱に捨てられたりしたこともありました。いじめをしている方は傷を負うことはありませんが、与えられている側は、何倍もの傷を負うことを思い知らされました。いじめを受けていた頃は学校にも行きたくなく、家で泣くこともたくさんありましたが、家族や先生、周りの友達にも助けられ、約2か月のいじめは収まりました。

中学生の頃は、放課後に特定の子を呼び出して、悪口を言われているのを見たことがあります。本当だったらその場で「やめよう」と注意をしないといけないのに小学生の頃のことを思い出し言えない自分がいました。その時、私は情けないと思い、女子に言う勇気がなかった私は、先生に相談することにしました。あの時の私のできる精一杯のことでした。先生のおかげでいじめはなくなりました。

今世の中では、いじめのせいで自殺する子が増えているというニュースを聞いて驚きました。しかし、誰かが絶対いじめに対して見て見ぬふりをしている人が大勢いると思います。そういう人が一人でも減れば、もっといじめが少なくなり、自殺する人も少なくなると思います。私はずっとこの世の中が平和だったらいいのになと願っています。

広報かつらぎ 令和3年(2021年)10月号

「広報かつらぎ」に笠田高校の生徒の人権作文が取り上げられました。この作文は昨年度かつらぎ町に応募したものです。今年度も笠田高校として応募し最優秀賞 1 名、優秀賞 4 名を選んでいただきました。受賞作品のタイトルだけ紹介させていただきます。

最優秀　「生まれ持った心への理解」
優秀賞　「高校生アルバイトと大人」
　　「皆、同じ人間」
　　「人それぞれの考え方」
　　「命の重さ」

以上５名です。皆さんおめでとうございます。

令和3年度中学生体験学習

10 月 10 日(日)笠田高校令和 3 年度中学生体験学習を実施しました。今年度の参加者は中学生と保護者を合わせて約 430 名でした。新型コロナウイルス感染症の対策として、昨年に引き続き２部制での実施です。商業科の体験授業は、生徒による授業として「フォトショップ」、「EXCEL」そして「簿記の仕組みについて」の３つを体験していただきました。また普通科の体験授業は国語・数学・社会・理科・英語・体育・芸術のうち 1 講座を体験していただきました。全体会は生徒による商業科の紹介・普通科の紹介・笠田高校の学校生活ビデオを見ていただきました。中学生の皆さん来年お待ちしています。一緒に笠田高校で学びましょう。